



2021年11月8日

各位

会社名 共栄セキュリティーサービス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 我妻 文男  
(コード番号：7058 東証 JASDAQ)  
問合せ先 経営企画室長 坂本 歩  
(TEL 03-3511-7780)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 7,043	百万円 477	百万円 498	百万円 331	円 銭 228.89
今回修正予想（B）	7,822	905	972	616	425.21
増減額（B－A）	779	428	474	285	—
増減率（％）	11.1	89.6	95.1	86.1	—
（ご参考）前期連結実績 （2021年3月期）	6,184	329	419	274	183.68

#### 2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が危ぶまれておりましたが、無観客ながら開催されたことにより、当該競技大会警備の受注が想定を大きく上回りました。また、社会的重要性の見地から、新型コロナウイルス感染拡大防止に関連する臨時警備（ワクチン接種会場や入国後一時滞在施設の警備）にも積極的に取り組みました。一方、不透明な経営環境の下、経費節減に取り組み、好調な売上高とともに利益水準が大幅に上昇いたしました。

こうした状況において、2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績及び第3四半期以降の状況を踏まえ、通期の業績見通しを精査した結果、通期の連結業績は、上記のとおり売上高及び各利益ともに前回予想を大幅に上回る見通しです。

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上